

県立弘前第二養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
<ul style="list-style-type: none">○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 一人一人が社会の中で自分らしさを発揮しながら、明るく、前向きに、たくましく生きていけるよう、次のような児童生徒の資質・能力の育成を目指します。 <ul style="list-style-type: none">○元気で明るく自分の心と体を大切にすることも○自分の思いを伝え、自分らしく生きることも○相手を思いやり関わりを楽しむことも○夢をもち、笑顔で学び挑戦することも
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような学びを設定します。 <ul style="list-style-type: none">○個別の指導計画等に基づき、児童生徒一人一人の実態や課題に応じて教科指導を中心に据えた教育課程を編成します。○児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指し、地域の人的・物的資源を生かしながら、地域の学校や関係機関との交流及び共同学習を積極的に行います。○ICTを積極的に活用し、障がいによる困難の軽減と主体的・対話的で深い学びを目指した学習活動を行います。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 <ul style="list-style-type: none">○将来の夢をもち、自分らしく学校生活を楽しむ生徒○他者の意見を聞き、自ら自分の思いを伝える生徒○学習活動に興味・関心をもち、笑顔で学び挑戦する生徒